

西小山分室の閉鎖について

1 目的

北品川分室の建て替えに伴う組織体制の構築にあたり、小規模化した西小山分室を閉鎖して荏原分室に統合することで、人員の効果的な配置と経費の削減を図る。

2 背景

◆ 西小山分室の極端な小規模化

昨年12月の北品川分室閉所に伴い、北品川・西小山両分室に配置していた小型特殊班を荏原分室に統合した結果、西小山分室は職員16名・配車5台体制に縮小された。

◆ 適正な人員配置の困難化

作業職員については、収集計画に基づき配置し、不足する場合は会計年度任用職員により補充しているが、近年、応募が減少し、分室ごとの必要数を満たせない状況であり、分室を統合することで、効率的な職員配置を図る。

3 効果

◆ 効率的な人員配置

◆ 施設維持補修・運用経費の削減

※ごみ収集方法に変更はなく、区民サービスの低下なし

4 スケジュール

◆ 令和7年夏季短期会計年度任用職員の勤務地を品川庁舎・荏原分室のみで募集

◆ 令和7年7月 荏原分室に吸収統合

◆ 西小山分室に窓口対応はないが、地域に対しては、分室の閉鎖について周知を図る。

品川区清掃事務所 庁舎・分室再編計画

